

令和7年度 第1回高知県食育連携推進協議会

会次第

- 1 開会
- 2 会長、副会長の選出
- 3 議事
 - (1) 第4期高知県食育推進計画の進捗状況について
 - <資料1>
 - <資料2>
 - <資料3>
 - (2) その他
 - <参考資料1>
 - <参考資料2>
- 4 閉会

日時：令和7年7月31日（木）午後2時30分～4時30分

場所：高知共済会館 3階 中ホール「藤」

方法：対面開催

第4期

高知県食育推進計画

令和7年度第1回食育連携推進協議会 出席者名簿

分野		所属・職名	氏名 (敬称略)	備考
消費者			南 まりな	会場
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク	斉藤 喜美子	会場
	流通 事業者	JAグループ高知企画戦略室 チーフ	山本 恭盟	会場
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画部 CR 専門担当	有光 みちよ	会場
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 会長	津野 美也	会場
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	会場
教育・学校関係者		高知縣市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 対策監)	窪田 泰行	会場
		高知県学校栄養士会 会長	北村 加菜	会場
		高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 監事	齊藤 雄也	欠席
		高知県保育士会 理事	立石 由香	会場
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 教授	近藤 美樹	会場

任期:令和7年5月27日～令和9年4月30日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	主 査	小松 美沙希	
文化生活部	県民生活課	チーフ (消費生活・NPO担当)	横山 浩司	
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課			欠席
水産振興部	水産業振興課	チーフ (内水面振興担当) 主 事	稲葉 太郎 垣本 琉貴	
教育委員会 事務局	幼保支援課	主任指導主事	二宮 真紀	
	生涯学習課	主任社会教育主事	尾崎 靖司	欠席
	保健体育課	指導主事 (食育・学校 給食・保健担当)	吉良 なおみ	
健康政策部	保健政策課 (事務局)	課 長	田邊 光治	
		チーフ (血管病対策担当)	濱崎 絹子	
		技 師	松井 優佳	
		技 師	谷脇 利奈	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和11年度） ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生・中学2年生：全国平均値以上、高校2年生：80%以上
プロセス指標（令和11年度） ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合：80%（令和9年度） ・生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合：75% ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100% ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合：100%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 基礎的な食に関する知識の習得	【幼保支援課】 ○保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ○取組強調月間の実施（6月・11月） ○取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 【生涯学習課】 ○生活リズムチェックカードの配布(11月) ○生活リズム名人認定証の送付（通年） ○「2025年度高知県PTA研究大会」において、早ね早おき朝ごはんをテーマにした基調講演を実施（11月30日実施予定） 【保健体育課】 ○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ○食育推進研究指定校における朝食摂取率向上に向けた取組 ○ICT教材等を活用した指導の実施 ○指導教材の研究 ○食に関する指導の全体計画の作成推進 ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○デジタル化した健康教育副読本の活用 ○保護者や教員等への出前講座	【サニーマート】 ○親子料理教室開催 【高知県食生活改善推進協議会】 ○地域食育推進事業（食育講座） 対象：小学5年生 内容：健康教育、食の自立を促す調理実習 【高知県栄養士会】 ○乳幼児健診時の栄養相談 ○食育相談 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○栄養教諭による給食指導 ○学科・領域を活用した授業 【学校栄養士会】 ○朝食アンケートの実施 ○給食や家庭科・特別活動の時間に栄養教諭による指導を実施 【高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会】 ○保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進
(2) 食の実践力の獲得	【水産業振興課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○水産物食育推進事業 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー・オンライン2025で啓発 ○生涯教育実務研修会 食育関連（内容は未定）
(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【JA高知県】 ○小中学生を対象に、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画高知県コンクールを実施中 【サニーマート】 ○夏休み企画「サニマでビンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型イベント 【学校栄養士会】 ○学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫 【高知県保育士会】 ○各保育園にて絵本や紙芝居を活用 ○畑などで植え付けや収穫の実施

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和11年度）

- ・1日当たりの食塩摂取量の平均値：8.0g未満
- ・1日当たりの野菜摂取量の平均値：350g以上
- ・1日当たりの果物摂取量100g未満の人の割合：45%以下
- ・適正体重を維持している人の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満
40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満
（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの人の割合19.0%未満
- ・よくかんで食べている人の割合：80%以上
- ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI 20以下）の割合：男性10.0%未満、女性17.0%未満
- ・むし歯のない3歳児の割合：92%以上（令和8年度）
- ・12歳の一人平均むし歯数（永久歯）：0.5以下（令和8年度）
- ・自分の歯を有する人の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 減塩 や野菜摂取 量を満たす バランスの とれた食生 活の実践	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルスメイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施予定 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のヘルスメイトによるイベント活動を店舗で実施 <p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若者・壮年期へ減塩、野菜摂取、朝食摂取の啓発 ○高齢者へフレイル予防についての啓発 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） ○教科・領域を活用した授業 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの頃から薄味に慣れるための献立の工夫 ○野菜の摂取を意識した献立作成 ○保護者への啓発 <p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○野菜や魚を中心とした献立、薄味で素材そのものがおいしいと感じられる取組の実施
(2) 生活 習慣病の予 防と改善	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康パスポート事業 ○高知家健康チャレンジ 健康づくり啓発事業による県民への普及啓発 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催 	<p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○在宅栄養食支援事業 ○医療事業部料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2025に協力 ○栄養ワンダー2025で啓発 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会（高知・安芸・須崎・幡多） <p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○バランスの取れた食生活について家庭への啓発
(3) 健康 寿命を延ば す低栄養の 予防	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低栄養予防レシピの普及啓発 低栄養によるフレイル予防の啓発 ○オーラルフレイル予防 オーラルフレイル対策勉強会の開催 	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育イベントでの低栄養予防について啓発 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
(4) 豊か な食生活の ための歯と 口の健康づ くり	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歯と口の健康づくり推進協議会での協議（年2回） ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策 	<p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○噛み応えのある内容や切り方の工夫 ○3歳児クラスより歯みがき指導の実施

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第3節 持続可能な食の理解と継承

施策目標（令和11年度）

- ・県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減：18,652t（令和7年度）
- ・学校給食における地場産物を使用する割合（金額ベース）：60%
- ・直販所売上高：109億円
- ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：34市町村

プロセス指標（令和11年度）

- ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座：3回/年
- ・食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合：90%以上（令和7年度）
- ・食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合：5.1%以上
- ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上（令和8年度）
- ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：10回以上（令和8年度）
- ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：5回以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 食への感謝や食文化の継承	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座を開催（6回） ○新たな土佐の料理伝承人の選定 <p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○郷土料理教室 ○季節の行事食や手仕事 関連レシピ <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食週間を通じた郷土料理の伝承 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高知県の食文化について研修を実施し、学校給食や授業を通して児童生徒に伝える <p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○畑等での栽培活動を通して、食への感謝を教え、日本の食文化が継承されるような取組
(2) 環境に配慮した食育の推進	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○量販店バイヤーなどによる産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介 <p>【県民生活課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2期高知県食品ロス削減推進計画の検討・策定 ○県民世論調査 ○てまえどり啓発 ○食品ロス実態調査 ○食品ロス削減月間（10月）に集中した啓発 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス削減企画…こども食堂寄付 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） ○「全国学校給食週間」（1月）地元食材を生かした学校給食

基本方針	担当課	委員
(3) 食の安全・安心の確保	【薬務衛生課】 ○食品安全に関する情報の提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	【サニーマート】 ○社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等） 【高知県保育士会】 ○オーガニック給食の取組及び各家庭への発信
(4) 地産地消の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ○直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣 ○直販所における農産物などの事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 【水産漁業振興課・漁港漁場課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携する取組を継続して実施 【保健体育課】 ○関係機関に取組依頼及び周知 ○地場産物活用割合60%以上を目指した献立の実施 ○取組事例の報告（12月）	【サニーマート】 ○地元生産者様による料理教室・社内勉強会 【学校栄養士会】 ○「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」などを活用し、地場産物を積極的に活用した給食の提供 ○学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組 【高知県保育士会】 ○できる限り高知の食材を使用
(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	【保健政策課】 ○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施（年2回） ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証（1月）	【サニーマート】 ○ローリングストック ○災害時の調理レシピ ○10月食品ロス月間企画…防災備蓄食品県へ寄贈 【高知県栄養士会】 ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DATスタッフ養成・JDA-DAT高知スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修 ・四国地区災害対策連携会議 ・高知県との協定に係る情報交換会（年2回） ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・高知県等が実施する訓練や防災イベントに参加 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等） 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「防災給食」の実施（9月） 【高知県保育士会】 ○ローリングストック ○アレルギー児の対応

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第4節 食を育む環境づくり

<p>施策目標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員の数：1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合：全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数（月平均人数）：23,000人
<p>プロセス指標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩プロジェクト参加企業数：40社 ・食育月間の取組：70回 ・食育の日の取組：15回 ・やさいの日の取組：10回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 食育に関する人材育成	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○会員増に向けて協議 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象） 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会の開催 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭を目指す学生教育実習の受け入れ <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭等の資質向上のための研修（年2回） ○メンター制の導入
(2) 企業や関係団体などとの連携	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高知家健康チャレンジ(9月) 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県栄養士会・高知市と連携イベント等開催 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ・「栄養の力でつながるプロジェクト 2025」 ・「高知市いきいき健康チャレンジ2025」応援講座栄養編 講演；「“動けるカラダ”を食事で作る！筋肉と健康のための栄養戦略」 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催 <p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農家と連携し、毎月勉強会を実施
(3) 県民運動の推進	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育月間等における取組調査 ○食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日に合わせた食育イベントの実施 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月の食育活動の実施
(4) デジタル化への対応	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○HPに掲載中のヘルスマイトの健康教育教材を今年度版に更新 ○高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室でのご案内時にアプリご案内 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指導用デジタル教材や指導の実践事例を共有し、指導の充実を図る ○授業におけるICT教材の活用

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】	
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33	
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着				
【プロセス指標】(令和9年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 80 %				
			<R4> 35.4% (97/274園)	<R5> 45.5% (122/268園)
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 65 %			直近の実績値(R6年度)	
			89.6% (240/268園)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)	
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ・取組強調月間の実施(6月・11月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 ・取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児の保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施(5月～) ・取組強調月間実施(6月) 	【課題】 【今後の取組】	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

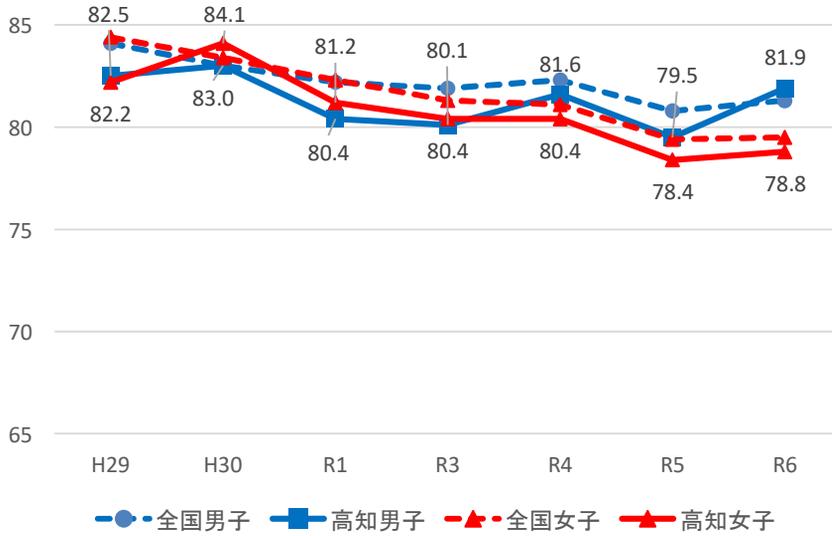
	担当課	【生涯学習課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P30～P33
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着		
【プロセス指標】(令和11年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合: 75%		
		<R4> 61.9% (301園・校)
		<R5> 57.7% (281園・校)
【今年度の取組目標】	直近の実績値(R6年度)	
生活リズムチェックカードを活用した生活習慣点検の取組において、保幼小の参加園・校の割合: 67.9%	保育所・幼稚園 参加園・所数 156/297 参加割合 52.5% 小学校、義務教育学校 参加学校数 75/177 参加割合 42.3% 総取組園・校 参加数 231/474 参加割合 48.7%	
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年) ・生活リズムチェックカードの配布(4・5歳児のみ)(11月) ・生活リズム名人認定証の送付(通年) ・「2025年度高知県PTA研究大会」において、早ね早おき朝ごはんをテーマにした基調講演を実施(11月30日実施予定)	・啓発用キャラクターツールの貸し出し (利用実績回数: 3回 7月3日現在) 生活リズム名人認定証の送付 (送付校数: 9校 7月3日現在)	【成果と課題】 【今後の取組】

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健体育課】	
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P30～P33	
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】（令和11年度） ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0% ・指導計画 99%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0% ・指導計画 91.8%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) 高2 男子73.0% 女子74.0% ・指導計画 98.9%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校):100%			
	<R4> 99%	<R5> 91.8%	
【今年度の取組目標】 ・食に関する指導の全体計画①②(食に関する指導の手引き-第二次改訂版-)の作成状況を把握し、研修会等で計画の必要性と計画に基づいた指導の実施について周知する。 ・食育推進研究指定校における朝食指導を中心とした食に関する指導の取組の実施。		直近の実績値(R6年度) ・朝食(R6) 小5 男子81.9% 女子78.8% 中2 男子81.0% 女子73.3% 高2 男子73.0% 女子74.0% ・指導計画(R6) 98.9%	
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)	
朝食に関する取組 ○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会(栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・学校保健・健康教育推進研修会(養護教諭・保健主事研修会) ○食育推進研究指定校における朝食摂取率向上に向けた取組 ○ICT教材等を活用した指導の実施 ○指導教材の研究	○朝食アンケートの分析、ICT教材等を活用した授業の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会 9/9 ・学校保健・健康教育推進研修会11/20 ○食育推進研究指定校(2校) ・食に関する指導の全体計画に基づき、朝食指導を中心とした食に関する指導の実施及び検証 ・生活リズムチェックカード等、アンケート調査実施に向けた事前指導 ・食生活改善推進員との連携 ・ICT教材等を活用した指導の実施 ・指導教材の研究	【成果と課題】 【今後の取組】	
年間指導計画作成の推進 ○食に関する指導の全体計画の作成状況 R6年度 小学校 100%(R5 91.9%) 中学校 96.6%(R5 91.4%) 義務教育学校 100%(R5小中)に含) 特別支援学校 100%(R5 100%) 小中全体 98.9% ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施	○食に関する指導の全体計画が作成されていない学校に対し、市町村(学校組合)教育委員会を通じて、作成を依頼。全体計画の様式や作成手順を送付し、作成を促す。	【成果と課題】 【今後の取組】	

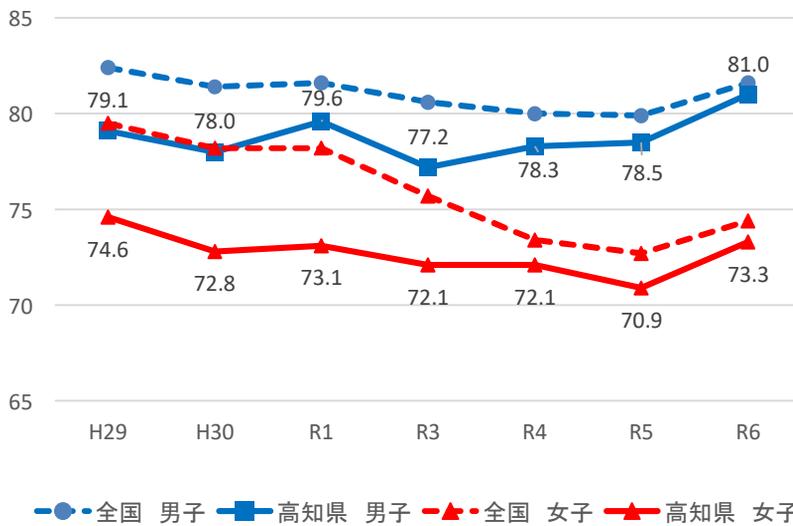
<参考資料>

朝食を毎日食べる児童の割合（小学5年生）



出展：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

朝食を毎日食べる生徒の割合（中学2年生）



出展：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当	【水産物外商室】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着		
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を10回以上実施。		<R5> 15校 15回
		直近の実績値 (令和6年度)
		令和6年度食育事業開催校 14校 開催回数14回 人数 575名
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)
魚食普及活動	□水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓に上がりやすい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数10回以上を予定。	10校以上実施予定。 【課題】 【今後の取組】

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健政策課】	
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P30～P33	
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度)(再掲) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) 高2 男子73.0% 女子74.0%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食生活改善推進協議会が重点校*で食育講座を実施した割合：100% *教育委員会の把握による	<R5> 50.0%	<R6> 75.0%	
※プロセス指標については、令和7年度から重点校の考え方について見直しを行ったため、関係者の意見を聞きながら指標の見直しを検討中			
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会による小学校での食育講座を34市町村で実施		直近の実績値(R6年度) ・食育講座実施 34市町村(115回)	
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(G・A)	
食育講座 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成、印刷(5月) ・朝食摂取推進校(朝食摂取を推進したい学校)への事業実施協力依頼(10校) ・保護者への朝食摂取リーフレット配布 ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座充実のための研修会の実施(8/22) ・理事会において進捗状況の確認(11月ごろ) ・アンケート集計し事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(95回) ・朝食摂取推進校(10校)での実施を学校長に了承 ・教委と連携し、「食育推進支援事業」における食に関する指導の年間計画の中で、食育講座を実施予定	【成果と課題】 【今後の取組】	
健康教育 ○デジタル化した健康教育副読本の活用 ・小学校・中学校・高校におけるデジタル化した健康教育副読本の更新 ・学校関係者への健康教育推進についての周知 ○保護者や教員等への出前講座	・副読本データの作成・周知予定 ・健康教育推進研修会での健康教育推進の周知予定 ・子どもの健康的な生活習慣支援講師派遣事業による講師派遣(随時)	【成果と課題】 【今後の取組】	

	今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
	○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催	○特定保健指導従事者育成研修会(初任者編)の実施(6/25)	【成果と課題】 【今後の取組】
低栄養予防	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・食育イベントでの低栄養予防レシピを活用した普及啓発(6月～) ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・事業説明の実施(5/28) ・普及啓発(34市町村) ○オーラルフレイル予防 ・健康増進担当者会等で「通いの場等」ができるオーラルフレイル予防マニュアル」の周知	【成果と課題】 【今後の取組】 ○オーラルフレイル予防 【成果と課題】 【今後の取組】
歯と口の健康づくり	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(第1回:7/18開催、第2回:未定) ○むし歯予防対策 ・新型コロナウイルス感染症の影響でフッ化物洗口を休止している施設への再開支援やフッ化物洗口実施施設関係者へのフォローアップを実施。	【成果と課題】 【今後の取組】

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【農産物マーケティング戦略課】			
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和11年度) 直販所売上高:109億円		<R3> 直販所売上 102.3億円	<R4> 直販所売上 102.8億円	<R5> 直販所売上 108.8億円		
【プロセス指標】(令和11年度) 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の実施回数:3回/年		<R4> 3回	<R5> 3回	<R6> 5回		
【今年度の取組目標】 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の開催:4回		直近の実績値(R6年度) 5回開催、65名参加 (対象:小中学校栄養教諭、高等学校家庭科教諭、農村女性リーダー等)				
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定(C・A)	
食文化の継承	○土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座を開催(6回) ※伝承効果を高めるため、受講対象を拡大(農村女性リーダー等を追加) ○新たな土佐の料理传承人の選定				【課題】 【今後の取組】	
	・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 安心係養成講習会(4会場) 7/14 安芸市、7/22 四万十市 7/23 須崎市、7/31 高知市 ※須崎・高知会場Web併用 ・直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ・直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣	・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 安心係養成講習会(4会場) 7/14 安芸市、7/22 四万十市 7/23 須崎市、7/31 高知市 ※須崎・高知会場Web併用 ・高知地域資源活用・地域連携サポートセンター 4/21開設			【成果と課題】 【今後の取組】	
環境保全型農業の推進	・量販店バイヤー等による産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介ほか	・消費者向けイベント開催 5/25(ひろめ市場)「高知の野菜11人きょうだい大集合」			【成果と課題】 【今後の取組】	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【県民生活課】		
第3節 持続可能な食の理解と継承	計画冊子	P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減(年1.3%)(R7年度)	<R4> (目標)20,546t (実績)28,764t	<R5> (目標)20,275t (実績) —	<R6> (目標)20,005t (実績)15,053t	<R7> (目標)19,735t (実績) —
【プロセス指標】(令和11年度) 食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合90%以上(R7年度) 食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合3.4%以上(R7年度)	<R4> (目標)89.0% (実績)90.5% (目標)2.1% (実績)2.0%	<R5> (目標)89.4% (実績)86.2% (目標)2.6% (実績)1.5%	<R6> (目標)89.7% (実績)88.6% (目標)3.0% (実績)2.0%	<R7> (目標)90.0% (実績) % (目標)3.4% (実績) %
【今年度の取組目標】 令和4年3月に制定した「高知県食品ロス削減推進計画」の達成目標 (①県内の食品ロス発生量削減、②食品ロス問題の認知向上及び食品ロス削減に取り組む県民の割合増加、③未利用食材等をフードバンク等に寄附する県民割合増加)に対して引き続き啓発等に取り組む。	直近の実績値(R6年度)			
	上のとおり			
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)		
食品ロス削減 ・第2期高知県食品ロス削減推進計画の検討・策定 ・県民世論調査 ・てまえどり啓発 ・食品ロス実態調査 ・食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発 新聞、生活情報誌、フリーペーパー、県広報紙「さんSUN高知」、ラジオ	・第1回高知県食品ロス削減推進計画検討委員会(6/9) ・(株)フジと締結した食品ロス削減の推進に向けた取組に関する協定に基づくフードドライブ活動(通年)	【成果と課題】 【今後の取組】		

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【業務衛生課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【プロセス指標】(令和8年度) ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数:90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数:10回以上 ・意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催:5回以上		<R4> 食品衛生に関する講習 18回 食品表示に関する講習14回 意見交換5回	<R5> 食品衛生に関する講習 66回 食品表示に関する講習17回 意見交換7回
【今年度の取組目標】 ・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上		直近の実績値 (R6年度実績)	
		食品衛生に関する講習 64回 食品表示に関する講習 18回 意見交換 7回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
普及啓発	○食品安全に関する情報の提供 ・食中毒予防の普及啓発 ・食品衛生法改正の情報提供 等 ○食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法に関する周知・指導 (HACCPに沿った衛生管理、営業許可・届出、食品リコール制度等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	・食中毒の発生状況や予防に関する内容をHPやX(旧Twitter)にて発信し、適宜更新 ・カンピロバクター及びノロウイルス食中毒の増加を受け、重点的に普及啓発を行う ・食品表示(保健・衛生事項)に関するHP等を活用した情報提供、問い合わせへの対応	【成果と課題】 【今後の取組】
相互理解	○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・県域保健所は保健所ごとに1回以上の実施として計画中 ・業務衛生課は今年も高知市と合同で開催予定	【成果と課題】 【今後の取組】

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【水産物外商室】
第3節 持続可能な食の理解と継承	計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組		
【今年度の取組目標】 □「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。		<R4> パートナー店 316店舗
		<R5> パートナー店 286店舗
		直近の実績値 (令和6年度)
		○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 283店舗
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
地産地消の推進	□「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施	○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 283店舗
		【成果】 【課題】 【今後の取組】

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) ・学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース) 目標値60%			<R4> 地場産物 活用率 (金額ベース) 53.7%	<R5> 地場産物 活用率 (金額ベース) 58.6%
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用状況(活用率)をもとに献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。				直近の実績値(R6年度)
				地場産物活用率 (金額ベース) 56.4%
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関に取組依頼及び周知 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村(学校組合)教育委員会 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合60%(金額ベース)を目指した献立の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知の食べものいっぱい入っちゅう日 :毎月1回(任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日):6月19日 ・高知家のおだし(だして味わう和食の日):11月24日 ○取組事例の報告(12月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村(学校組合)教育委員会及び県立学校長に取組及び報告依頼(5月) ○高知県学校栄養士会の研修会において地場産物の紹介と活用について依頼(5月) <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物活用率の推移について確認 ○地場産物を活用した献立の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・高知県学校給食会会報での紹介 ・地場産物を活用した「学校給食用レシピ100」を保健体育課ホームページに掲載と活用について周知。 ○各学校等において取組を実施 	【成果と課題】 【今後の取組】	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:34市町村			
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援		<R5> 5市町村	
		直近の実績値(R6年度) ・食育講座実施回数:115回 ・食育イベント実施回数:46回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食生活支援の盛り込み:18市町村	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
食文化の継承	○ヘルスメイトによる食育講座・食育イベントによる地域食材や料理の紹介	○食育講座・食育イベントの開催(6月～)	【成果と課題】 【今後の取組】
	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○ガイドラインVer.2を市町村災害時保健活動マニュアルに盛り込むことの支援 ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施(年2回) ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証(1月)	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の実施に向け企画 ○福祉保健所による市町村災害時保健活動マニュアルにVer.2を盛り込むことの支援を実施中 ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施(第1回:5/8)	【成果と課題】 【今後の取組】
災害時の栄養・食生活支援			

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】			
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P45～P49			
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進 (4)デジタル化への対応						
【施策目標】(令和11年度) ・食生活改善推進員の数:1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合:全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数):23,000人			<R4>	<R5>	<R6>	<R7>
		ヘルスメイト数 食育に関心を持っている人の割合 1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数	1,403人 58.9% -	1,336人 - 14,411人	1,262人 - 17,877人	1,207人 - -
【プロセス指標】(令和11年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・食育月間の取組:70回 ・食育の日の取組:15回 ・やさいの日の取組:10回			<R5>	<R6>		
		・減塩プロジェクト参加企業数 ・食育月間の取組 ・食育の日の取組 ・やさいの日の取組	35社 27回 5回 14回	35社 47回 11回 3回		
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会での会員増に向けた検討を実施 ・人材育成研修会の実施 ・量販店と連携した行動変容の促進			直近の実績値(R6年度) ・減塩プロジェクト 35社 ・「食育月間の取組」 47回 ・「食育の日の取組」 11回 ・「やさいの日の取組」 3回 ・「1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数)」 17,877人(R7.3月)			
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)			
食育に関する人材育成	・食生活改善推進協議会養成教室の開催 ・会員増に向けて協議 ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・行政栄養士人材育成研修会 新任期(6/25、11～12月予定) 中堅期(8/7) 全対象(9～10月予定)	【成果と課題】 【今後の取組】			
企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店やコンビニ等で野菜摂取に関する啓発を実施(量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)	【成果と課題】 【今後の取組】			
県民運動の推進	・食育月間等における取組調査(4月) ・食育月間・食育の日等食育活動の実績調査(8月、1月) ・食育月間・食育の日・やさいの日に合わせたイベントの実施	・食育月間等における取組調査(8市町村16件)	【成果と課題】 【今後の取組】			

今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
デジタル化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載中のヘルスマイトの健康教育教材を今年度版に更新 ・高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載中のヘルスマイトの健康教育教材を今年度版に更新(6/5) 	<p>【成果と課題】</p> <p>【今後の取組】</p>

生産者・事業者（流通事業者）
JA高知県

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第1節(3) ・小中学生（県下）を対象に、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画高知県コンクールを実施中</p>
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（販売者）
株式会社サニーマート

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第1節 (1)～(3)：親子料理教室 2月 イタリアン（パスタ・サラダ）・5月 お好み焼き 6月 イタリアン（父の日レシピ）・8月フルーツ 9月・12月（イタリアン）・7月光るグミ 等 (3) 夏休み企画「サニマでビンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつ・お手伝いなどゲーム感覚で取り組むご家族参加型イベント</p>
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p>第2節 (1)～(4)：地域ヘルスマイト様によるイベント活動を店舗で実施 1/31いの町 他</p>
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<p>第3節 (1)・郷土料理教室（年4回）・梅酒教室 ・季節の行事食や手仕事 関連レシピ (2) 食品ロス削減企画…地域こども食堂寄付 (3) 社内部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等） (4) 地元生産者様による料理教室・社内勉強会 (5)・ローリングストック・災害時の調理レシピの提案（高岡店他） ・10月食品ロス月間企画…防災備蓄食品県へ寄贈</p>
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	<p>第4節 (1) 毎月の食育担当者会議にて、食材や調理について勉強会実施（毎月テーマを決めて試作） (2)・高知県栄養士会様：郷土料理教室講師派遣 ・高知市健康づくりイベント：10月市内2店舗実施予定 (3) 毎月の食育活動（各店日程不定期） 旬の食材や季節の行事食など、テーマを決めて活動 (4) 健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室内にアプリや関連情報のご案内等</p>

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県食生活改善推進協議会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ・ 早ね早起き朝ごはんを進めるために、食育講座で生活リズムや朝食の大切さなど講話を行っている。また、バランスがよく児童でも簡単に作ることができる朝食の調理実習を行い、家庭でも実践するよう促す予定。
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 ・ 食育イベントを若者から高齢者を対象に実施。若者・壮年期には、生活習慣病予防につながるよう特に減塩、野菜摂取、朝食摂取を啓発。高齢者にはフレイル予防について啓発し、簡単なアンケートも実施予定。
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県栄養士会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児健診時の栄養相談 ○赤ちゃん会での栄養相談 (4月：高知・幡多地区) ○食育相談 ○栄養ワンダー・オンライン2025で啓発 ○生涯教育実務研修会「食育関連・内容は未定」
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○在宅栄養食支援事業 ○医療事業部料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2025に協力 ○栄養ワンダー2025で啓発 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会（高知・安芸・須崎・幡多） ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会「感染症の予防について」 ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DATスタッフ養成・JDA-DAT高知スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修 ・四国地区災害対策連携会議 ・高知県との協定に係る情報交換会（年2回） ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・高知県等が実施する訓練や防災イベントに参加 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実 （高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等）
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会の開催 ○「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ・「栄養の力でつながるプロジェクト 2025」 ・「高知市いきいき健康チャレンジ2025」応援講座栄養編講演；「“動けるカラダ”を食事でつくる！筋肉と健康のための栄養戦略」 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県市町村教育委員会連合会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 <input type="checkbox"/> 栄養教諭（兼務発令）による給食指導 <input type="checkbox"/> 教科・領域を活用した授業 <input type="checkbox"/> 6月「食育月間」の取組 <input type="checkbox"/> 毎月「高知の食べものいっぱい入っちゃん日」 <input type="checkbox"/> お楽しみ献立・行事食 <input type="checkbox"/> 日々の給食指導
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 <input type="checkbox"/> 生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） <input type="checkbox"/> 教科・領域を活用した授業
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 <input type="checkbox"/> 学校給食週間を通じた郷土料理の伝承 <input type="checkbox"/> 「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） <input type="checkbox"/> 1月「全国学校給食週間」地元食材を生かした学校給食 <input type="checkbox"/> 9月「防災給食」の実施（防災学習、宮城県岩沼市との交流・連携）
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 <input type="checkbox"/> 「あのお魚屋さんがやってきた」料理体験学習 <input type="checkbox"/> 「食品ロスをなくそう」総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 栄養教諭を目指す学生の教育実習受け入れ <input type="checkbox"/> 学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県学校栄養士会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<p>(1) 基礎的な食に関する知識の習得</p> <p>(2) 食の実践力の獲得</p> <p>(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着</p>	<p>第1節</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝食摂取率の向上を目指し、児童生徒の実態把握のための朝食アンケートの実施（9～10月・小5、中2対象）及びアンケート結果を用いた学校における指導 給食時間や家庭科・特別活動等の時間に、栄養教諭による食に関する指導を実施（調理実習等の体験学習を含む） 学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫（旬、地場産物、行事、伝統食、お楽しみ等）
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<p>(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践</p> <p>(2) 生活習慣病の予防と改善</p> <p>(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防</p> <p>(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり</p>	<p>第2節</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの頃から薄味に慣れるための献立の工夫 野菜の摂取を意識した献立作成 保護者への啓発（お便り、試食会、就学時健診等）
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p> <p>(2) 環境に配慮した食育の推進</p> <p>(3) 食の安全・安心の確保</p> <p>(4) 地産地消の推進</p> <p>(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組</p>	<p>第3節</p> <ul style="list-style-type: none"> 土佐伝統食研究会の指導のもと、高知県の食文化についての研修を実施し、学んだことを学校給食や授業を通して児童生徒に伝える（講習会の案内協力） 「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」などを活用し、地場産物を積極的に活用した学校給食の提供 学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組（授業、給食放送、委員会活動、収穫体験等）
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<p>(1) 食育に関する人材育成</p> <p>(2) 企業や関係団体などとの連携</p> <p>(3) 県民運動の推進</p> <p>(4) デジタル化への対応</p>	<p>第4節</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭等の資質向上のための研修を実施（年2回） メンター制の導入（研修会におけるメンター会） <p>・栄養教諭が作成した指導用のデジタル教材や指導の実践事例を共有した児童生徒に対する指導の充実</p> <p>・授業におけるICT教材の活用</p>

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	・保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進している。(生活リズムチェックカード、生活リズム名人認定証の取組など)
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保育士会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第1節 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着については各保育園にて絵本や紙芝居を活用している。また、畑などで植え付けや収穫をして関心を深めている。 何よりも食の楽しさを重視し、様々な体験をもとに食事が大好きであり、食事の時間が楽しみとなるような取り組みを行なっている。</p>
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p>第2節 (1) 野菜や魚を中心とした献立とし、できる限り薄味で素材そのもののおいしいと感じられるような取り組みをしている。また、オーガニック野菜を使用し、安心しておいしく食べられる機会も取り入れている。 (2) お便り等を通してバランスの取れた食生活を伝え、保育園だけではなく家庭でも取り組んでもらい予防・改善をしていく。(園でもバランスの取れたメニューの提供) (4) 歯に関しては、噛み応えのある内容や切り方の工夫をする。また、3歳児クラスより歯磨きが習慣となるような歯磨き指導の時間を取り入れている。</p>
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<p>第3節 (1) 畑等での栽培活動を通して、食への感謝を教え、日本の食文化が継承されるような取り組み(姿勢・よく噛む・足を床につける)など、丁寧に取り組んでいる。 自分たちで育てたり世話をすることを通して、自然のありがたみや感謝の気持ちを育てる。 (2・3) 食の安全は、保育園としてオーガニック給食に取り組み、各家庭へもお便り等で発信している。 (4) できる限り高知の食材(地産地消)を使う。 (5) 災害時への対応としては、備蓄物ばかりに頼るのではなく、ローリングストックを行って、いつもの食材が食べられるようにもしている。 ・また、アレルギー児でも食べられるもの、主食のみならず、缶詰や、お菓子なども備蓄している。</p>
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	<p>第4節 (2) 農家さんと繋がり、毎月、勉強会などを行っている。職員の意識を高め、各家庭へも発信し、子どもたちが毎日の生活の中で自然と身につくよう取り入れていきたい。</p>

【本日公表】令和6年度 食育白書

～特集テーマは「食卓と農の現場の距離を縮める取組と今後の展望」
と「消費者の行動変容を促す「大人の食育」の推進」～

本日、「令和6年度食育白書」が閣議決定されました。
今回の白書では、「食卓と農の現場の距離を縮める取組と今後の展望」、「消費者の行動変容を促す「大人の食育」の推進」を特集のテーマとしています。国民の農林漁業体験への参加状況や各世代の食育への関心度、健全な食生活の実践について記載しているほか、具体的な食育活動の取組事例等を幅広く取り上げ、食育について広く国民の皆様を知っていただくことを目指しています。

1. 令和6年度 食育白書の概要

食育白書は、食育基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告しているものです。

第1部では、特集1「食卓と農の現場の距離を縮める取組と今後の展望」として、農林漁業体験への参加状況や参加することによってどのような変化があったかなどを明らかにするとともに、学校や民間事業者等による特徴的な農林漁業体験に関する取組事例等を紹介し、農林水産物の生産に関する体験活動を通じて、農林水産業についての意識や理解を深めてもらうことの重要性を取り上げています。

また、特集2「消費者の行動変容を促す「大人の食育」の推進」では、食品事業者による食育や従業員に対する食育の特徴的な取組をはじめ、子育て世代のニーズや各世代の課題に対応した多様な主体により行われている様々な「大人の食育」の取組事例を紹介しています。

第2部では、第4次食育推進基本計画に掲げた事項の具体的な取組状況について、様々な事例を紹介しつつ、学校給食における有機農産物の利用や武道と日本食への理解を深める武道ツーリズム等、話題性の高いテーマをコラムとして

記述しています。

第3部では、第4次食育推進基本計画で掲げた目標値の達成状況等を記述しています。

なお、「令和6年度食育白書」本文及び概要は次のURLで御覧いただけます。

URL: https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/wpaper/r6_index.html



農業体験での田植え



食品を取り扱う企業の食育研修の様子

2. 内容のポイント

第1部 食育推進施策をめぐる状況

特集1 食卓と農の現場の距離を縮める取組と今後の展望

広く国民に向けて農林水産物の生産に関する体験活動の機会を提供していくことにより、農林水産業についての意識や理解を深めてもらうことが重要。そのため、農林漁業体験への参加状況や参加することによってどのような変化があったかなどを明らかにするとともに、食卓と農の現場の距離を縮めるために必要な、学校や民間事業者等による特徴的な農林漁業体験に関する取組事例等を紹介。

特集2 消費者の行動変容を促す「大人の食育」の推進

食品事業者による食育や従業員に対する食育の特徴的な取組をはじめ、子育て世代のニーズや各世代の課題に対応した多様な主体により行われている様々な「大人の食育」の推進に資する取組を事例等で紹介。

第2部 食育推進施策の具体的取組

第1章 家庭における食育の推進

「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進等の子供の基本的な生活習慣の形成、妊産婦や乳幼児に対する食育の推進等について記述

第2章 学校、保育所等における食育の推進

栄養教諭の配置等の学校における食に関する指導体制の充実、学校給食における地場産物等の活用等について記述

第3章 地域における食育の推進

健全な食生活の実践を促す食育の推進、「日本型食生活」の実践の推進、食品関連事業者等による食育の推進等について記述

第4章 食育推進運動の展開

「食育月間」の取組、食育推進計画の作成に関する状況等について記述

第5章 生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等

農泊や農林漁業体験等を通じた生産者と消費者の交流の促進、地産地消の推進、食品ロスの削減等について記述

第6章 食文化の継承のための活動の支援等

ボランティア等による食文化継承の取組、「和食」の保護と次世代への継承のための取組等について記述

第7章 食品の安全性・栄養等に関する調査、研究、情報提供及び国際交流の推進

食品の安全に関する情報提供、食品表示の理解促進、日本食・食文化の海外への発信等について記述

第3部 食育推進施策の目標と現状に関する評価

第4次食育推進基本計画で掲げた目標値の進捗状況等について記述



消費・安全局消費者行政・食育課

担当者 内藤、三浦、熊井、山崎、長瀬

代表：03-3502-8111（内線：4551）

ダイヤルイン：03-3502-1320

知ってる？私たちの食生活と 農林水産業とのつながり

ホームページ開設期間

令和7年7月22日～8月29日

<https://www.maff.go.jp/chushi/heyu/riw7.html>



学習コーナー

- ・料理で世界旅行！～世界と日本の食くらべ～
- ・牛トレサビリティって何のこと？
- ・どうして農薬を使うの？
- ・食品の表示を見てみよう！
- ・地元の野菜や果物の生産量はどれくらい？
- ・容器包装リサイクルと食品ロス
- ・私たちの食べものを調べてみよう！
- ・棚田って知ってる？
- ・農業・農村のはたらき
- ・ごはんと米粉(こめこ)のお話
- ・地元の野菜・果樹・お花・特産作物を知ろう！
- ・スマート農業機械って何？
- ・未来の食生活や環境を守るために
- ・有機農業ってなあに？
- ・お肉のお話



農林水産業について学んでクイズに挑戦!!

工作 & 動画コーナー

- ★パーパークラフト
- ・ぴーきゅん&クンくん&ふっくんを作ろう
- ・海の生き物※タコなど100種類以上！
- ★カードゲーム
- ・植物検疫病害虫カードバトル
- ・なにコレ農薬カードゲーム
- ★ぬり絵
- ・動物検疫ぬり絵
- ・海の生き物でトリックアートに挑戦しよう
- ★動画
- ・元Jリーガーに学ぶ
こころもからだも強くなるヒミツ
- ・お家で簡単！知ってワクワク自由研究
- ・植物防疫官ぴーきゅんTV
- ・動植物検疫探知犬クンくんのお仕事
そのほかにもたくさんあるから見てね！



体験コーナー

農林漁業の体験や食品工場の見学等ができる
団体・企業の紹介



こども「食農」相談室

食や農林水産業に関する質問にお答えします

《電話による相談》

ダイヤルイン:086-224-9428

受付時間:平日9時～16時

《フォームによる相談》

こちらから→→



クイズコーナー

- ・水産研究・教育機構「キッズページ」
- ・動物検疫所「キッズQ&A」
- ・植物防疫所「キッズサイト」
- ・農林水産省「こどもページ」
- ・中国四国農政局「キッズページ」



お問合せ先



中国四国農政局

電話番号:086-224-4511(代表)

消費・安全部 消費生活課

消費者の部屋 担当:大林、長谷川

(内線2314、2363)

家事も育児も
Let's
プンタン!



高知県知事
濱田 省司

募集開始!!

男性育休 推進企業

本県の最重要課題である人口減少問題の克服に向け、県では「共働き・共育て^{*}」を推進しています。県内企業の男性育休取得率向上を目的に、男性従業員の育休取得を積極的に進める企業を『こうち男性育休推進企業』として登録し、企業の取組状況(男性育休取得者数、取得率等)を県「共働き・共育て」特設サイト(令和7年8月開設予定)で公表する取組をスタートします。

^{*}すべての人が希望に応じて家庭でも仕事でも活躍できる高知を目指し、男女が分担して家事育児を行う生活スタイル

登録のメリット

労務管理に お役立ち

プッシュ型で情報が届きます

男性育休に関する
国や県のお得な助成制度、
セミナー案内等

企業イメージが 向上

取組が県HPで公表されます

オリジナルロゴを
使用できます
(R7.9月以降配布予定)

県全体の 意識改革へ貢献

貴社の取組公表で社会に変化を

「共働き・共育て」を牽引する
企業として業界団体トップが
集まる場で企業名を報告

+15秒テレビCMに社名ロゴを計10回掲載!

(R7.7.31までに登録申請いただいた企業)

男性の育児休業について、次の3項目に回答可能な企業

登録要件

- ①R4、R5、R6のいずれかの事業年度における配偶者が出産した従業員数
 - ②①のうち育休を取得した従業員数
 - ③平均育休取得日数
- (男性育休の対象者や取得者がいない企業も登録可能)

登録方法

右記の二次元コードまたは以下の登録申請フォームからご入力ください

https://www.pref.kochi.lg.jp/form/060901/dansei_ikukyu/



登録はこちら

その他

- ・登録企業の企業名、業種、従業員数、配偶者が出産した者の数、育休取得者数、平均取得日数は、県ホームページで公表します。
- ・登録情報の更新は年1回、県からメールでお知らせする予定です。変更の際の申請フォームは現在準備中です。

男性の育児休業取得率向上の取組による効果

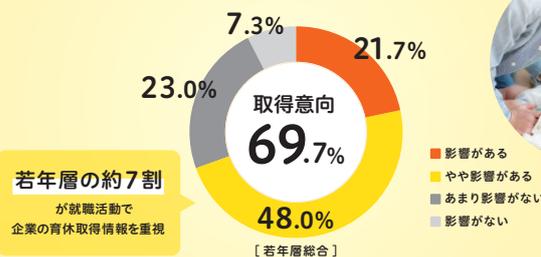
従業員満足度やコミュニケーション活性化
離職率低下や採用応募数の増加も得られた



出典：厚生労働省イクメンプロジェクト

育休取得情報は就活での企業選びに影響があるか

若年層の約7割が就活で「育休」を重視



出典：厚生労働省イクメンプロジェクト

社会全体で男性の育児参加を促進

※1
男性の84.3%が育休取得希望

※2
県内企業の取得率は36.1%

※1 厚生労働省イクメンプロジェクト ※2 R6高知県労働環境等実態調査

男女が負担を分かち合う「共働き・共育て」の生活スタイルを推進し、すべての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる高知を目指します。



高知県の出生数

2024年出生数は過去最少を更新

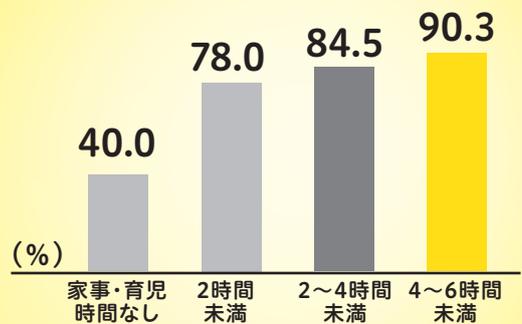


出典:厚生労働省「人口動態統計」(1975)

子育てや教育に関する経済的な不安や、仕事と家庭の両立の難しさ、将来の社会への漠然とした不安が理想の数だけ子どもを持たない主な要因。

男性の家事・育児時間別 第2子以降の出生状況

父親の家事・育児時間が長いほど第2子以降の生まれる割合が増加



出典:厚生労働省「第11回21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)」

出産・子育てにあたり、かつては当たり前だった親族や地域の手助けが少なくなる中、一番身近な存在である夫の家事・育児参画が家族のあり方に大きく関わっている。

男性育休取得でもらえる助成金等

事業主の方向け

両立支援等助成金

(申請先:高知労働局雇用環境・均等室)



厚生労働省HP

出生時両立支援コース

男性の育児休業取得者が出た場合に、対象者1人目20万円、2人目以降10万円支給

育休取得率の目標を達成した場合、追加で最大60万円支給

育休中等業務代替支援コース

育休取得者の業務を代替する周囲の労働者に手当を支給した場合に、最大140万円支給

育休取得者の代替要員を新規雇用で確保した場合、代替期間の長さに応じた額支給(最大67.5万円)

男性育児休業取得促進事業費補助金

(申請先:高知県子ども・福祉政策部子育て支援課)

男性労働者の連続する1か月以上の育児休業に係る引継ぎのための新規雇用による代替要員の確保(派遣を含む)に要する経費について、1人あたり10万円/月(最大2か月)を補助



子育て支援課 HP

従業員の方向け

出生後休業支援給付金

(申請先:事業所の所在地を管轄するハローワーク)

子の出生後8週間以内に男性が14日以上育休を取得することが条件

最大28日間、育休前の手取り額の実質100%を給付



厚生労働省HP